

【JPrOS 通信 No.314.】 2019.02.26 第 16 回北里疾患プロテオーム研究会のご案内

★★★ 日本プロテオーム学会 学会通信第 314 号 ★★★

2019.02.26

【日本プロテオーム学会通信】は、日本プロテオーム学会会員の皆様に配信しています。【アドレス変更/配信中止】【ご質問・お問合せ】【掲載希望】は、日本プロテオーム学会事務局(info@jhupo.org)にお願いいたします。

■■■ 第 16 回北里疾患プロテオーム研究会のご案内 ■■■

日本プロテオーム学会員の皆様

北里大学の小寺義男先生から第 16 回北里疾患プロテオーム研究会（開催日：平成 31 年 3 月 15 日）に関するお知らせが届きましたので、以下にご案内申し上げます。

なお、ポスターを添付しますので、興味のある皆様にご周知くださいますようお願いいたします。

- 研究会名：第 16 回北里疾患プロテオーム研究会
- テーマ：プロテオミクスを基盤とした生命科学研究・疾患研究の最前線
- 開催日：2019 年 3 月 15 日（金曜日）
- 会場：北里大学相模原キャンパス L1 号館 41 番教室
- 参加費：無料（参加申込不要）
- 主催：北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンター
- 共催：文部科学省・臨床質量分析共用プラットフォーム
- 後援：日本プロテオーム学会、日本電気泳動学会

【プログラム】

開会の挨拶 [13:00-13:05]（北里大学理学部 小寺 義男）

【第 1 部】 若手シンポジウム [13:05-14:20]

1. 「DNA 損傷トレランス機構をターゲットとした新規がん分標的治療戦略」（北里大学医学部病理学 櫻井 靖高）

2. 「高感度化ならびに高深度化を目指したプロテオーム解析技術の開発」(かずさDNA研究所ゲノム事業推進部 川島 祐介)

3. 「「翻訳」からみる遺伝子発現制御の理解: シグナル伝達制御とのクロストーク」(京都大学大学院薬学研究科/JST さきがけ 今見 考志)

【第2部】 北里大学における先端がん研究 [14:20-15:05]

「卵巣明細胞癌の新規バイオマーカーとしてのLEFTYの同定とその機能解析」(北里大学医学部病理学講座 三枝 信)

【第3部】 招待講演 [15:20-16:50]

1. 「ショットガンプロテオミクスにおける計測と情報の新展開」(神奈川県立がんセンター臨床研究所 辻祥太郎)

2. 「情報/仮説駆動型プロテオミクス」(九州大学生体防御医学研究所 松本 雅記)

【第4部】 特別講演 [17:05-17:55]

「インビトロ・プロテオームの構築とそれを用いた機能プロテオミクス」(国研・産業技術総合研究所 五島 直樹)

閉会の挨拶 [17:55-18:00] (北里大学医療衛生学部 佐藤 雄一)

情報交換会 [18:15-20:00]

お問合せ 北里大学理学部 小寺義男 (koder@kitasato-u.ac.jp)